

タレノ状況左ノ通り

一、争議発生ノ場所

東京市浅草区材木町三五番地先駒形河岸八〇八一跡地

二、事業主側

名 稱 隅田橋松林式會社
 社 長 古川治郎次衛
 資本金 八萬圓 全額拂込
 事業種類 汽船營業 東京輸送
 企業關係 企業系統ナシ
 使用労働者 男四十六名

内 詳
 船長 九名 機関士 十名 水夫 七名
 火夫 七名 改札係 十名 雜役 一名

監督 三名

三、労働者側

争議参加労働者 男四十二名
 應援労働組合 東京海友同志會

争議参加労働者中組合加入者 四十二名
 四、争議発生ノ時 昭和六年九月二十三日
 五、争議発生ノ原因

本年七月九日會社は常員船長橋江松五郎ヨリ隅田丸三十號ヲ運轉下航中折橋上航中ノ突動機松八幡丸(船長上島勘藏)ト衝突シ隅田丸八二百二十四ノ損害ヲ蒙リタルヲ會社トハ橋丸船長トノ間ニ示談成立シ損害八両者ニ於テ折半負担シ解決シタリ。然レニ會社ニ於テ八百十月ノ損害負担額ヲ會社ニ於テ五十圓ヲ負担シ六十圓ヲ船長橋江松五郎ニ負担モシム一ヶ月ニ月五十錢宛テ令人ノ給料中ヨリ支拂フ事トシ一時解決シタリ